

令和4年度事業報告書

1. 理事会

令和4年度の理事会における主な活動状況は次のとおりである。

1-1 理事会の構成

会 長	大野 和哉	(古河電工パワーシステムズ)
副 会 長	札本 広治	(住友電気工業)
副 会 長	山根 宏太	(スリーエム ジャパン)
専務理事	松村 徹	(JCAA)
理 事 (企画担当)	水浪 和人	(住電機器システム)
理 事 (技術・環境担当)	遠山 繁	(SWCC(旧昭和電線ケーブルシステム))
理 事 (認定担当)	藤井 満	(関電工)
理 事 (国際対応担当)	谷川 善一	(谷川電機製作所)
監 事	黒田 伸祐	(日本電気協会・関東支部)
監 事	三戸 雅隆	(フジクラ)

1-2 理事会開催日及び場所

第173回	令和4年	4月21日	JCAA事務所およびWEB会議
第174回	令和4年	5月20日	KKRホテル東京
第175回	令和4年	8月 4日	JCAA事務所およびWEB会議
第176回	令和4年	11月22日	JCAA事務所およびWEB会議
第177回	令和5年	3月28日	JCAA事務所およびWEB会議

1-3 理事会出席者 計42名

1-4 審議資料 計38件

1-5 審議内容及び主な活動状況

各委員会の報告と重複する活動は省略することとし、主に理事会にて議論した事業について報告する。

(1) 電力ケーブル接続技術に関する調査・研究及び開発事業

①電力会社他からの受託研究について、受託先・研究テーマの提案方針等の審議を行った。今年度は東京電力パワーグリッド株式会社からの委託研究を受託した。

(2) 電力ケーブル接続技術に関する安全確保の推進事業

- ①高圧ケーブル工事技術認定講習会に派遣する講師について、「高圧ケーブル工事講習会講師資格認定規則」に従い、各社から出された講師資格申請を審議し、5社9名の講師を認定した。

(3) 電力ケーブル接続技術に関する内外関係機関との交流の推進事業

- ①国研・大学研究所を訪問
本年度は愛媛大学と千葉工業大学の研究室を訪問した。

(4) 組織基盤の強化

- ①会員交流会
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から会員交流会は中止とした。
- ②JCAAビジョン～信頼の技術でつなぐ未来への架け橋～について
企画委員会にて、優先的取組テーマについて具体的検討を行った。